

プロフィール

- ・フルネーム：キャクトラ・マクレディ
- ・性別：男
- ・家族構成
 - 父：キャリコ・マクレディ
 - 母：スペクトラ・マクレディ
- ・属性：恋に燃える従者
- ・基本年齢：17歳
- ・所属：OG学園 高等部2年A組
- ・容姿：青髪、前髪が長い、スマートに引き締まった色気のある筋肉の持ち主
- ・特技：家事、武術、敬語で毒を吐く
- ・愛称：キャクトラ、キャク坊

「は、姫様」

「しかし友よ」

「我らの恋は、前途多難……」

人物

バルシェム同士の間にも生まれた子供、わりと珍しいケースらしい。
本来バルシェムは旧バルマー 壺帝時代の恥ずべき産物として廃棄処分されるはずだったが、最高権力者の座に着いたアルマナがこれを阻止した。
そうした経緯からバルシェムたちはアルマナに深く感謝し、忠誠を誓うようになった。
その子であるキャクトラもまた、幼いころからティクヴァー一家に仕えるように聞かされてきた。

長じて地球に留学するバルマー貴族たちの護衛として同行するも、もっぱらルナにのみ忠誠を誓っている。
しかしこの忠誠は恋愛感情なのではないかと思悩む日々である。
基本的に穏和な性格であるが、ルナに危害を加える者がいようものなら普段からは考えられないほど激昂する。
また、たまに毒を吐く。

一人称は「私」。非常に丁寧な口調で喋る。
ルナを「姫様」と呼ぶほか、バルマー貴族など目上の人間には「様」付けをする。
年下や同級生であっても「殿」と付け、敬語を忘れない。
なぜかレイナのことは呼び捨てにする。

成績優秀、容姿端麗、品行方正、身体能力は極めて高い。
素手での格闘はもちろん、剣術やナイフ投げにも通じている。

報われぬ恋をしている者同士、ヴィレームと非常に仲がよく「友よ」と呼び合う仲である。
いつかクォヴレーを倒し、ルナを託すに足る人物であると認められる日を夢みてよくヴィレームと組み手をするなどして鍛錬している。

ベースだこがあり、なんらかの音楽活動をしているらしい。

関連する人物

- ・ キャリコ・マクレディ

父親。胸焼けがするほど妻と仲がいい。

- ・ スペクトラ・マクレディ

母親。世情がどうでもよくなってくるくらい夫と仲がいい。

- ・ [ルナ・ティクヴァー](#)

この世の誰よりも敬愛する存在。

- ・ [ヴィレーム・イエーガー](#)

親友

- ・ [イングレッタ・パディム](#)

正体はよくわからないが、よく遭遇する人物。
バルシエム関連には似た顔が大量にいるため、キャクトラは特に疑問を感じていない。

- [レラ・ブルー](#)

なぜかよく行動を共にしている少女。
極端な小声で喋り、キャクトラは彼女の通訳にかこつけて毒を吐くことがある。